

障害種別ごとの配慮内容と配慮学生数

障害の種類	主な配慮内容	配慮学生数		
		2023年度	2024年度	2025年度
発達障害	<ul style="list-style-type: none"> ・課題管理 ・課題提出期限の調整 ・定期試験時間延長、別室受験 ・履修登録のサポート ・授業出席の確認 ・保護者連絡 ・ピアサポートの活用 	14	14	17
精神障害	<ul style="list-style-type: none"> ・課題管理 ・課題提出期限の調整 ・履修登録のサポート ・授業出席の確認 ・保護者連絡 	17	17	14
肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> ・車通学の許可 ・体育での運動制限 	2	2	2
聴覚障害	<ul style="list-style-type: none"> ・座席配慮 	1	2	3
視覚障害	<ul style="list-style-type: none"> ・座席配慮 	0	0	1
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・課題管理 ・課題提出期限の調整 	6	4	5

配慮を受けた学生の声(抜粋)

- ・締切や課題、出席状況を一緒に確認でき、学習やタスクの整理がしやすくなりました。
- ・定期的な面談を通して、現状を確認し、気持ちを整理することができました。
- ・症状に合わせた試験配慮により、安心して受験できました。
- ・座席の配慮によって、授業内容が聞き取りやすくなりました。